

1 本校の概要

・設置者	井原市長 大舌 勲
・学校名	井原市立井原小学校
・創立	明治6年(1873)3月15日
・学区	井原町および北山町の一部(面積5.2平方キロメートル)
・人口	3,973人(令和8年3月末現在)
・戸数	1,962戸(令和8年3月末現在)
・位置	北緯34度38分59秒6 東経133度27分51秒5 海拔42.0m

2 沿革の概要

明治	6年 3月	井原知行所旗本池田筑後守陣屋を譲り受け尋常元之小学設立(4年制)
	12年 6月	独立校舎新築
	19年 1月	幼稚園を付設
	29年 3月	井原尋常小学校と改称(4年制)
	35年 4月	高等科併設 井原男子尋常高等小学校、井原女子尋常高等小学校と改称
	39年 1月	実業補習学校を付設
	41年 4月	男女両校を合併、井原尋常高等小学校と改称
大正	13年 3月	実業補習学校を井原公民学校と改称
昭和	10年 3月	運動場拡張
	16年 4月	井原国民学校と改称
	22年 4月	井原町立井原小学校と改称
	28年 4月	井原市立井原小学校と改称
	28年 11月	完全給食開始
	30年 3月	講堂新築(井原市公共施設として一般使用される。)
	32年 4月	特殊学級設置(本市の特別支援教育の嚆矢となる。)
	37年 9月	旧井原中学校の校地校舎を小学校へ移管
	38年 6月	創立90周年事業として25メートルプール建設
	43年 2月	鉄筋3階建新校舎(南校舎)落成(24教室)
	45年 5月	田中奨学碑を建立
	48年 3月	創立百周年記念行事を行う(教育百年誌発刊他)
	49年 9月	ことばの教室開設
	53年 4月	きこえの教室開設
	55年 3月	特別教室(北校舎)新築
	56年 3月	屋内運動場、管理棟落成
	57年 4月	旧講堂(昭和30年建築)撤去
	61年 4月	「長発太鼓」結成
	63年 8月	南校舎教室棟大規模改造工事
平成	2年	特別教室(北校舎)改造
	2年 3月	井原後月教育センター開所
	3年 8月	公共下水道工事、北校舎3階外壁塗装、屋上防水工事
	6年 3月	パソコン教室開設・プールハウス新築
	7年 11月	プレイルーム完成(現多目的室)
	8年 3月	校庭西側・南側フェンス取り付け
	9年 8月	屋内運動場屋根塗装工事及び校長室・会議室改修
	11年 7月	体育倉庫新設
	12年 9月	情報室開設 ホームページ開設
	13年 8月	冬園掲示板改修
	18年 6月	管理室・特別教室棟(北校舎)大規模改造工事
	19年 5月	教室棟(南校舎)大規模改造工事
	22年 5月	プールフェンス改修
	22年 8月	太陽光発電設備設置
	23年 8月	体育館耐震工事
	24年 8月	保健室(特別北棟)耐震工事
	25年 4月	通級指導教室(情緒)開設・スマイル学級に名称変更
	29年 8月	通常教室・特別教室エアコン設置工事
令和	元年 8月	職員室・教室・体育館WiFi環境整備
	2年 2月	正門改修工事
	4年 4月	校内トイレ改修工事
	7年 1月	特別教室棟屋上防水・外壁改修工事

3 児童数の推移 (各年度とも5月1日現在。備考:学級数は、特別支援学級数を含む。)

年 度	S35	S45	S55	H元	H5	H10	H15	H20	H25	H30	R5	R8
児童数	1,190	845	765	481	462	381	293	281	229	192	158	133
学級数	26	22	25	17	16	14	13	13	11	9	8	8

4 教育目標

- 「心豊かでたくましい
井原っ子の育成」
- 自ら考え表現する子 (知育)
 - 思いやり共に育つ子 (徳育)
 - 力いっぱいやりぬく子 (体育)
- 合言葉 「かしこく やさしく たくましく」

5 経営方針

- (1) 社会情勢が変化する中、子どもたちに自らの進路を切り拓く力を身に付けさせるとともに、ふるさと井原を愛し、より良い社会づくりに積極的に貢献しようとする人間を育てる。
- (2) 学力や体力、規範意識や人間関係構築力に加え、意欲や自信、自己決定力や多様な他者を認めながら協力する力といった非認知能力を身に付ける。

6 経営重点

- (1) 確かな学力の向上
 - ・ 認知能力と非認知能力を掛け合わせる授業展開・単元構成の研究を進めることにより、課題を乗り越え、学びを楽しむ子どもの育成を図る。
 - ・ 学習習慣の育成と学習規律の徹底を図り、学び合う集団づくりを進める。
 - ・ 授業改善ときめ細かな指導の工夫により、学習内容の確実な定着を図る。
- (2) 豊かな心の育成
 - ・ いじめを許さない学校づくりをめざし、温かい人間関係の育成に努める。
 - ・ 教育相談の手法を生かし、児童の心に寄り添う支援を行う。
 - ・ 年間を通して、凡事徹底「あいさつ・こたえる・そろえる」の指導を進める。
 - ・ 自己肯定感の向上をめざし、満足感・成就感等を感じることができ学習の場の設定や認められる環境づくりに努める。
- (3) 健やかな体の育成
 - ・ 教育活動全体を通して運動の楽しさを体感させ、児童が進んで運動しようとする意欲を高める。
 - ・ 「がんばりカード」の活用や学校保健委員会との連携を図りながら、メディア利用のルール作りや基本的生活習慣の定着を図る。
- (4) 信頼される学校づくり
 - ・ 学校運営協議会とひとづくりネットワーク協議会を一体的・効果的に運用することにより、家庭や地域との連携・協働を更に推進し、信頼される学校づくりに努める。
 - ・ 教職員一人一人の学校経営参画意識と「チーム井原」への所属意識を高め、目標の共有と共通実践の推進を図るとともに、働き方改革を推進し、更なる意識改革と業務効率化に努める。

7 研究推進計画

- (1) 研究主題 学びを楽しみ、いきいきと表現する子どもの育成 ～「V字ギミック」を活用して～
- (2) 研究の内容と方法
 - ・ 内容 認知能力と非認知能力を掛け合わせる授業展開・単元構成を日常の授業で実践する。
 - ・ 方法 理論研究・実践研究・調査研究

8 学級編制と児童数 (令和8年5月1日現在)

学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	計
学級数	1	1	1	1	1	1	2	8
児童数	男	13	8	9	10	12	9	69
	女	6	14	12	11	8	11	64
計	19	22	21	21	20	19	11	133

9 施設

校舎敷地	10,360㎡	屋内運動場	925㎡
運動場	12,460㎡	プール	375㎡